

5年

国語

俳句を学ぼう

5年

組

名前

①俳句を作るときの表現の工夫について話しています。①～④の()に当てはまる言葉を□から選んで書きましよう。

①俳句は五() () () () () (音で)
()を伝えるもので、季節を表す()を入れて作る。

②様子や作る人の() ()を直接表す() ()をなるべく()に表現する。

③さまざま() ()を試し、感動がより() ()と思うものを選ぶ。

④() ()を使ったり、言葉の() ()を工夫する。
また、漢字、平かな、() ()をうまく() ()表現する。

言葉・かたかな・五・伝わる・たとえ
十七・使わず・表現・七・使い分けて
季語・順序・感動・気持ち



※言葉は
それぞれ
一度しか
使えません。

②①～⑥の季語が表す季節を□に漢字で書きましよう。

①ほたる

②みかん

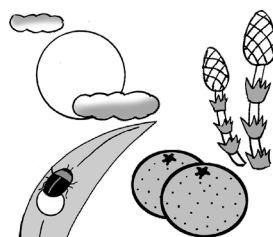
③月見

④つくし

⑤こがらし

⑥入道雲

□	□	□
□	□	□



③①②の読み当てはまる漢字を□から選んで、組み合わせる□□に書きましよう。

□ □ なさばきをする。

・小説の□ □ を考える。

・この事実を□ □ に伝える。

・福利□ □ が手厚い国。

②たいしよう

・小学生を□ □ したアンケート。

・きんたと弟は□ □ 的な性格だ。

後・対・正・厚・照・公・象・構・生・成・世

※同じ漢字を何度も使えます。



同じ読み方で、意味のちがう漢字の組み合わせだね。